

令和4年度 尾鷲市立養護老人ホーム聖光園 モニタリング評価調書

【施設状況】

施設名称	尾鷲市立養護老人ホーム聖光園				
指定管理者名	株式会社 紫宝創建				
所管課	福祉保健課				
構成施設	養護老人ホーム				
	運動場				
施設分類	05 社会福祉施設	施設利用者圏域	01 地域施設	料金方法	02 利用料金制
施設概要	①平成8年2月 供用開始 ②構造 鉄筋コンクリート造2階建 ③敷地面積 11,169.58㎡ ④建物面積：(1階) 686.53㎡ (2階) 1,432.02㎡ (延床面積) 2,118.55㎡ ⑤入所定員：50名、生活管理指導短期宿泊 2名				
施設設置目的	65歳以上の者であって環境上の理由及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難なものを入所させ養護するため。				
基本方針等	老人福祉法の基本理念に基づき、入所者一人ひとりの尊厳を保持し、明るく快適な生活を営むことができるよう、日常生活上の自立支援に必要なサービスを提供し、もって、入所者の生活力を高めるための支援を行うこととする。				
主な実施事業	(1) 施設の運営に関する業務 (2) 施設及び設備の維持管理に関する業務 (3) 入所者が自立した日常生活を営むために必要な指導及び訓練その他援助に関する業務				

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	協定、実施計画の基づく管理運営や事業の実施が期待以上であり、指定管理者のノウハウ、努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	協定、実施計画に基づき管理運営や事業の実施が期待以上である。
3 (普通)	協定、実施計画に基づき管理運営や事業が予定どおり実施された。
2 (劣る)	協定、実施計画の一部が予定通り実施されておらず、管理運営の一部において市の指導が必要である
1 (悪い)	協定、実施計画が全く実施されておらず、管理運営の全てにおいて市の指導が必要である。 市の指導を受けてもなお、改善が図られない。

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	株式会社 紫宝創建	指定回数	1 回	
指定期間	令和4年4月1日 ~令和9年3月31日	5年0ヵ月	管理運営開始日 令和4年4月1日	
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自らが提案した内容に沿った管理運営であったか。また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営も踏まえ、良好で健全か。			評価
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)	令和4年度から新たに管理運営を委託。		4

2 施設の有効活用

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)	利用区分等	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	対前年比	評価
	稼働率	%	92.7	85.2	95.0	95.5	100.5%	
							#DIV/0!	
							#DIV/0!	
							#DIV/0!	
							#DIV/0!	
(特記事項) 施設の利用状況をより明確にするため、2年度評価から指標を「稼働率」とした。								
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案		追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	(1) 施設の運営に関する業務 (2) 施設及び設備の維持管理に関する業務 (3) 入所者が自立した日常生活を営むために必要な指導及び訓練その他援助に関する業務						
	自主事業							
サービス維持、向上の取組 (広報等)	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が安心して潤いのある生活が送れるように、ニーズに沿った個別処遇計画に基づいたサービスを提供。 ・利用者の健康管理のため、年2回の定期健診及び、毎月1回の体重・血圧測定等を実施、また、看護師・栄養士による食事療法等の指導や、レクリエーション（毎日）の実施。 ・感染症マニュアルを整備し、感染症に対する知識を深め、予防に努めている。 ・火災と土砂災害を想定した防災訓練を10月と3月に実施。 ・清掃キーパー（非常勤2名、1日3時間）を雇用し、施設を常時衛生的に維持することに努めている。 							

3

3 利用者評価

利用者評価	区分	内 容		評価	
	利用者 要望把握	(1) 利用者要望把握方法	利用者アンケート（8月に実施）		
		(2) 調査、会議等の内容	アンケート調査の内容（詳細は別紙のとおり） ・職員について：言葉遣い、マナー、身だしなみや、利用者からの要望に対する対応など ・施設について：施設内の環境整備や安全管理、衛生面への配慮、食事など		
		(3) 調査、会議等の結果	利用者の要望については、個人情報に配慮しながら職員間で共有し、可能な限り対応した。		
利用者からの評価・要望・苦情等	(1) 良好とする評価	・職員の言葉遣いやマナー、利用者等の意見に対する対応については、利用者の85%以上が満足と回答。 ・施設の衛生面や環境面、安全面については、利用者の約90%が良いなどと回答。			
	(2) 苦情・改善等の要望事項	特筆すべきことはない。			
	《対応措置》				

4

4 事業収支

	指定管理者収入（令和4年度）				市の収入				評価	
	年度計画額		収支実績額		令和4年度決算		令和3年度決算			
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額		
事業収支 (単位：円)	収入	指定管理料	104,300,000	指定管理料	109,327,646	歳入	入所者負担金	17,383,894	入所者負担金	16,685,292
			0	食堂収入	409,200		短期宿泊事業利用者負担金	567,440	短期宿泊事業利用者負担金	197,220
			0	受取利息	68		短期宿泊事業利用者負担金(過年度分)	0	短期宿泊事業利用者負担金(過年度分)	89,960
		その他収入	0	雑収入	282,025					
		計	104,300,000	計	110,018,939		計	17,951,334	計	16,972,472
	支出	人件費	49,100,000	人件費	41,782,731	歳出	指定管理料	96,202,288	指定管理料	91,100,606
		事業費	26,380,000	事業費			工事請負費	4,147,000	工事請負費	2,662,000
		事務費	19,735,000	事務費	25,508,730		修繕費	1,383,503	修繕費	852,610
		施設整備等	6,700,000	その他支出			手数料	260,700	手数料	46,200
		予備費	2,385,000	食材料費	17,179,039					
			委託費	15,840,000						
計		104,300,000	計	100,310,500	計		101,993,491	計	94,661,416	
自主事業		収入		収入						
	支出		支出							
	自主事業損益	0	自主事業損益	0						
損益	0		9,708,439	差引	△ 84,042,157		△ 77,688,944			
人件費比率【人件費(賃金等) / 年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)								0.417		

3

5 管理運営全般 ※すべて☑で、「3」。「4」又は「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載して下さい。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設の管理運営に必要な人員が適正かつ有効に配置されているか 配置実績 (うち市内雇用職員数) 13名 (うち、11名市内雇用)	☑	3
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
	4 職員の資質・能力の向上を図り、施設を適切に運用するための取組や研修がなされたか		
平等利用	1 特定の団体や個人に偏らず、公平・公正な透明性の高い運営がなされたか	☑	3
	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか		
経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか	☑	3
	2 収支内容等を記載した帳簿を整理しているか		
施設・備品の維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に行われたか	☑	3
	2 備品の管理は適切に行われたか		
セルフモニタリング等	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	☑	3
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況など定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか		

(別紙)

6 危機管理体制 ※すべて☑で、「3」。1カ所でも空欄の場合は「1」。「4」又は「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載して下さい。

区分	確認内容	チェック欄	評価	
危機管理体制	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☑	3	
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか			
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか			
	個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか		☑
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか		☑
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
緊急時対応・体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☑		
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などから損賠賠償請求への対応措置が講じられているか			

7 地域連携

地域連携	地域（利用者）の声を聞く体制や協働で地域貢献出来る運営であったか。また、市内雇用や市内事業者からの物品購入する等、地域を活用した管理運営であったか。	評価
	<p>協定内容・指定管理者提案</p> <p>追加された内容、未実施の内容及びその理由</p>	4
	<ul style="list-style-type: none"> 物品調達については、市内業者を積極的に利用。 市内の認定こども園に畑を開放し、利用者と児童による春と秋の収穫祭を実施。園児との触れ合いが、利用者の楽しみや生きがいに繋がっている。 コロナ禍により、オンラインで三重大学医学部の学生10名と質疑応答を実施。学生に地域医療や老人介護への理解を深める機会を提供。 	

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価	
指定管理者の健全化	4	8	合計得点 68	
施設の有効活用	3	6		
利用者評価	4	16		
事業収支	3	6		
管理運営全般	3	12		
危機管理体制	3	12		
地域連携	4	8		
評価理由	<p>株式会社紫宝創建は、令和4年度から新たな指定管理者として、本施設の管理運営にあたっている。当該会社は、本施設以外にも、デイサービスセンターやグループホームなど複数の介護保険事業に係る施設を運営しており、それらの施設で培ったノウハウを本施設の運営に活用できている。</p> <p>職員体制は、相談員や支援員など、老人福祉法に規定されている基準以上の職員を配置し、勤務ローテーションも無理のない体制が組まれている。また、コロナ禍ということもあり、施設の衛生管理や安全管理、利用者の健康管理については、特に気を配っている。利用者へのアンケートでは、職員の対応や施設管理に対する満足度が高い結果となっており、このことは、新規の指定管理者として、今年度、特に利用者との信頼関係の構築に力を入れて取り組まれた結果と評価する。</p>			
取組・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等 (改善されていない場合)	
	施設の老朽化に伴う計画的な修繕対応	3ヶ年での空調設備の更新計画に基づき、2年目である今年度は、電源立地地域対策交付金を活用し、廊下系統空調設備改修工事を実施。		
次年度の目標・取組等 (施設所管課)	<ul style="list-style-type: none"> 安定的な施設運営のため、引き続き、入所者数の確保に努める。 施設の老朽化に伴う計画的な修繕対応が課題である。 			